

資料 1

令和8年6月22日（月）10:00～  
令和8年度 第2回  
大阪府河川構造物等審議会

# 令和8年度 第2回 大阪府河川構造物等審議会

**【資料1】 第1回審議会における主な意見**

# 第1回審議会における主な意見

## 1. 主な意見

### 【項目】

1. 地下水の流入状況
2. 地下水流入原因の特定
3. 地下水流入抑制工法の選定

項目	意見
1	<ul style="list-style-type: none"><li>① 流入量の増減要因等の今回発生した現象の整理が必要（透水係数のような形での整理もある）</li><li>② 水中コンクリート上面の堆積物が何か確認が必要</li></ul>
2	<ul style="list-style-type: none"><li>① 視点「設計」に関し、基準や指針の大深度への適用性の確認</li><li>② 水中コンクリートの隙間から流入があったと仮定した場合、その発生メカニズムの推定</li><li>③ 高水圧・大断面が特徴であり、「設計」「施工」の各視点で評価が必要</li><li>④ 地層（Os4層）の傾きにより局所的な水圧が作用した可能性の確認</li><li>⑤ 水中コンクリート打設に関する過去の不具合事例収集</li></ul>
3	<ul style="list-style-type: none"><li>① 評価視点の中に「安全性」も重要な項目</li><li>② 実現性や確実性もしっかり評価（その工法で水がとまるか。）</li><li>③ 水中コンクリート底面全体を改良する案など、各ケースの対策工法において幅広く抽出</li><li>④ 複数の工法（各ケース）の併用も検討が必要</li></ul>

# 第2回審議会における論点

## 1. 地下水の流入状況

- ・ 流入量の増減など今回発生した事象の整理

## 2. 地下水流入原因の特定

- ・ 地下水流入要因の抽出

## 3. 地下水流入抑制工法の選定

- ・ 第1回審議会で抽出したケースに対する評価（一次選定）
- ・ 一次選定で抽出したケースに対する具体的な工法の抽出と評価（二次選定）